



平成26年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年7月3日

上場取引所 東

上場会社名 マルカキカイ（株）

コード番号 7594 URL <http://www.maruka.co.jp>

代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）竹下 敏章

問合せ先責任者（役職名）取締役兼執行役員管理本部長（氏名）飯田 邦彦 TEL 072-625-6551

四半期報告書提出予定日 平成26年7月9日 配当支払開始予定日 平成26年8月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 有（証券アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 平成26年11月期第2四半期の連結業績（平成25年12月1日～平成26年5月31日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年11月期第2四半期	23,173	△0.6	1,107	3.3	1,197	△9.5	708	△3.0
25年11月期第2四半期	23,323	16.2	1,072	△3.3	1,322	9.5	730	17.8

（注）包括利益 26年11月期第2四半期 788百万円（△40.5%） 25年11月期第2四半期 1,323百万円（79.2%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年11月期第2四半期	78.14	—
25年11月期第2四半期	80.54	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年11月期第2四半期	32,159	16,602	49.9	1,768.52
25年11月期	29,731	15,928	51.8	1,697.81

（参考）自己資本 26年11月期第2四半期 16,032百万円 25年11月期 15,391百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年11月期	—	10.00	—	13.00	23.00
26年11月期	—	12.00	—	—	—
26年11月期（予想）	—	—	—	12.00	24.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

25年11月期期末配当金の内訳 普通配当 11円00銭 記念配当 2円00銭

3. 平成26年11月期の連結業績予想（平成25年12月1日～平成26年11月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,000	10.0	2,400	9.4	2,600	2.0	1,500	2.8	165.47

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年11月期2Q	9,327,700株	25年11月期	9,327,700株
② 期末自己株式数	26年11月期2Q	262,390株	25年11月期	262,390株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年11月期2Q	9,065,310株	25年11月期2Q	9,065,341株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	9
子会社の設立について	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税率引き上げ前の駆け込み需要や政府による経済対策を背景に、企業業績や雇用情勢の改善など、景気は緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、中国をはじめとする新興国の経済の鈍化など、先行きは不透明な状況にあります。

このような状況の中で、当社グループは、「日米中亜4極体制 新たなステージへ For the Next Stage」をテーマに、中期経営計画の各種施策に取り組んでおります。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は23,173百万円（前年同期比0.6%減）、営業利益は1,107百万円（同3.3%増）、経常利益は1,197百万円（同9.5%減）、四半期純利益は708百万円（同3.0%減）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

(産業機械)

産業機械部門では、新興国における経済の鈍化がみられるものの、設備投資意欲は底堅く推移しました。地域別に見ますと、国内及びアジアは堅調に推移し、北米は年初予想通りに推移しました。業界別では自動車業界向けが堅調でありました。

この結果、当部門の売上高は19,460百万円（前年同期比1.7%減）、営業利益は1,325百万円（同2.2%増）となりました。

(建設機械)

建設機械部門を取り巻く環境は、公共投資は増加傾向にあり、民間建設投資も持ち直しがみられます。このような状況下、クレーンの販売が好調に推移し、レンタル売上も増加しましたが、中古建機販売は、第1四半期に引き続き、商品確保に苦労し苦戦しました。

この結果、当部門の売上高は3,689百万円（前年同期比5.5%増）営業利益は216百万円（同34.9%増）となりました。

(その他)

当セグメントは、保険部門の業績を示しております。

当部門の売上高は24百万円（前年同期比8.9%増）、営業利益は12百万円（同18.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産・負債及び純資産の状況

(総資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は32,159百万円となり、前連結会計年度末と比較して2,427百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金の減少（前期末比592百万円減）、受取手形及び売掛金の増加（同1,149百万円増）、電子記録債権の増加（同233百万円増）、有価証券の増加（同1,699百万円増）、前払金の増加（同199百万円増）、土地の減少（同193百万円減）によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は15,556百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,753百万円増加いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加（前期末比429百万円増）、電子記録債務の増加（同1,126百万円増）、短期借入金の増加（同269百万円増）、前受金の減少（同185百万円減）によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は16,602百万円となり、前連結会計年度末と比較して673百万円増加いたしました。これは主に、当第2四半期純利益の計上（708百万円）、剰余金の配当（117百万円）、為替換算調整勘定の増加（前期末比83百万円増）によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年11月期通期の連結業績予想につきましては、平成26年1月14日の「平成25年11月期決算短信」において公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,470,877	6,878,509
受取手形及び売掛金	10,852,080	12,001,550
電子記録債権	153,604	387,477
有価証券	500,000	2,199,964
商品及び製品	2,012,537	1,903,450
仕掛品	323,240	440,147
原材料及び貯蔵品	4,266	3,312
繰延税金資産	192,825	200,663
その他	1,057,324	1,279,626
貸倒引当金	△29,104	△33,716
流動資産合計	22,537,651	25,260,987
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,405,405	1,417,057
減価償却累計額	△511,806	△533,880
建物及び構築物(純額)	893,599	883,177
機械装置及び運搬具	342,327	330,931
減価償却累計額	△295,421	△272,744
機械装置及び運搬具(純額)	46,906	58,187
工具、器具及び備品	306,236	313,019
減価償却累計額	△250,113	△257,054
工具、器具及び備品(純額)	56,123	55,965
貸与資産	2,263,993	2,364,339
減価償却累計額	△1,731,680	△1,763,129
貸与資産(純額)	532,313	601,210
土地	2,929,982	2,736,688
有形固定資産合計	4,458,925	4,335,227
無形固定資産		
のれん	316,728	309,898
その他	114,723	101,199
無形固定資産合計	431,452	411,097
投資その他の資産		
投資有価証券	1,547,639	1,404,754
長期預金	500,000	500,000
繰延税金資産	66,106	55,604
その他	286,568	256,653
貸倒引当金	△96,520	△65,255
投資その他の資産合計	2,303,794	2,151,757
固定資産合計	7,194,171	6,898,083
資産合計	29,731,823	32,159,071

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,381,888	9,811,391
電子記録債務	948,299	2,074,979
短期借入金	196,720	466,101
1年内返済予定の長期借入金	55,081	57,064
未払法人税等	364,424	452,754
その他	2,131,406	1,987,339
流動負債合計	13,077,821	14,849,629
固定負債		
長期借入金	192,785	171,192
繰延税金負債	99,317	105,396
退職給付引当金	37,621	28,725
役員退職慰労引当金	174,168	181,365
再評価に係る繰延税金負債	184,661	184,661
その他	36,602	35,667
固定負債合計	725,156	707,008
負債合計	13,802,978	15,556,638
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,414,415	1,414,415
資本剰余金	1,300,391	1,300,391
利益剰余金	12,472,132	13,062,665
自己株式	△211,874	△211,874
株主資本合計	14,975,065	15,565,598
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	263,638	231,075
土地再評価差額金	299,043	299,043
為替換算調整勘定	△146,543	△63,529
その他の包括利益累計額合計	416,139	466,589
少数株主持分	537,640	570,243
純資産合計	15,928,845	16,602,432
負債純資産合計	29,731,823	32,159,071

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年12月1日 至平成26年5月31日)
売上高	23,323,562	23,173,792
売上原価	20,073,112	19,709,352
売上総利益	3,250,449	3,464,439
割賦販売未実現利益戻入額	13,012	12,509
割賦販売未実現利益繰入額	19,439	11,606
差引売上総利益	3,244,022	3,465,342
販売費及び一般管理費	2,171,149	2,357,471
営業利益	1,072,873	1,107,870
営業外収益		
受取利息	26,351	23,430
受取配当金	4,443	4,735
固定資産売却益	6,367	10,581
為替差益	192,248	16,879
不動産賃貸料	38,225	45,129
雑収入	20,625	22,003
営業外収益合計	288,261	122,759
営業外費用		
支払利息	2,660	3,837
不動産賃貸費用	31,266	29,513
雑損失	4,917	271
営業外費用合計	38,843	33,621
経常利益	1,322,290	1,197,008
特別利益		
固定資産売却益	158	11,636
投資有価証券売却益	3,303	—
特別利益合計	3,461	11,636
特別損失		
固定資産除却損	837	399
投資有価証券売却損	29	—
特別損失合計	867	399
税金等調整前四半期純利益	1,324,884	1,208,245
法人税、住民税及び事業税	561,153	475,903
法人税等合計	561,153	475,903
少数株主損益調整前四半期純利益	763,730	732,341
少数株主利益	33,563	23,958
四半期純利益	730,167	708,382

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年12月1日 至平成26年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	763,730	732,341
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	137,442	△33,294
為替換算調整勘定	422,691	89,135
その他の包括利益合計	560,133	55,841
四半期包括利益	1,323,864	788,182
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,212,749	758,833
少数株主に係る四半期包括利益	111,115	29,349

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年12月1日 至平成25年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	産業機械	建設機械	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	19,804,861	3,496,381	23,301,242	22,319	23,323,562	-	23,323,562
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	19,804,861	3,496,381	23,301,242	22,319	23,323,562	-	23,323,562
セグメント利益	1,296,756	160,153	1,456,909	10,410	1,467,319	△394,446	1,072,873

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険の代理店業を行っております。

2. セグメント利益の調整額△394,446千円は、各セグメントに帰属していない当社の管理部門に係る費用等であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年12月1日 至平成26年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	産業機械	建設機械	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	19,460,350	3,689,128	23,149,479	24,312	23,173,792	-	23,173,792
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	19,460,350	3,689,128	23,149,479	24,312	23,173,792	-	23,173,792
セグメント利益	1,325,063	216,113	1,541,176	12,382	1,553,559	△445,688	1,107,870

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険の代理店業を行っております。

2. セグメント利益の調整額△445,688千円は、各セグメントに帰属していない当社の管理部門に係る費用等であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報

子会社の設立について

当社は、平成26年5月22日開催の取締役会において、子会社設立に関する詳細を決議いたしました。

(1) 設立の目的

当社は平成26年1月策定の中期経営計画において、日米中亜の四極体制を堅持し、新たなステージへをテーマに、安定的収益事業の構築、強固な経営基盤の確立が重要課題と考えています。

安定的収益事業の構築をはかるための具体的成長戦略の一環として、各種商品の第三国調達・輸出版売・物流事業の拡大を掲げております。タイにおいては、生産基地化が進む一般産業機械設備並びに既に生産基盤が整いつつある自動車部品等の調達・輸出版売事業を開始し、同事業の拡大を目的としてタイに新会社を設立するものであります。

(2) 子会社の概要

- ① 商号 : Maruka Export (Thailand) Co., Ltd. (予定)
- ② 所在地 : タイ王国 ピントン (予定)
- ③ 資本金 : 1,000万バーツ (約32百万円)
- ④ 出資比率 : 当社 100%
- ⑤ 設立時期 : 平成26年9月 (予定)
- ⑥ 事業内容 : 産業機械及び自動車部品等の輸出版売